

■ 美容より・・・ BODY MAKE 4DEX

塗るだけで年齢肌とボディラインを
メンテナンス & スリミングを



塗る筋トレクリームがさらに脂肪燃焼に特化しパワーアップ！
身体を引き締める **4大アクティブ成分配合！**

NEW
話題の
成分！

アクティジム
ACTIGYM

筋トレ

オバリス
OVALISS

脂肪燃焼

マイクロミネラルストーン
MICRO MINERAL STONE

血行促進

レジストリル
REGESTRIL

ストレッチマーク
予防と改善

できてしまった妊娠線にも！



痩せる
力キは **分解 > 運搬 > 燃焼**

BODY MAKE 4DEX 230g ¥9,350

■ スタッフのひとり言

New Face 待望の新人!! 池田 菜月

よろしくお願いします

「歳を重ねるほど涙もろくなる。」と若い頃によく聞きましたが、ついに私も自分で分からないことでも、泣くようになりました（笑）我が子の出ていない発表会でも泣きます。

なぜ歳を重ねると涙もろくなるのか！？を、

◆ 調べると脳の前頭葉の機能が低下して感情をコントロールするブレーキが緩くなると書いてありました。が、私はその後の説明にすごく感動しました！「人生経験を積むことで共感性が高まり、感情の揺れ動きに敏感になる。」と書いてありました。

・・・・それって、人の苦しみや悲しみ、喜びに対して、今までの自分の体験と何処かしらで重なり合う部分があって、心が動いたからだ！泣くって素晴らしいー！これからも自分の成長と経験の為に、沢山チャレンジしようと思ったのでした。



■ 病院案内

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9時～12時30分	▲※	●	●	●	●	●
午後 14時30分～18時	▲※	●	●	×	●	×

第2・第4月曜日・木曜と土曜の午後・日・祝日は休診です。
要予約にて往診・手術を行っています。

松下ひろ科

<http://taizou.biz/>

長崎県島原市新馬場町852-2
〒855-0033 Tel 0957-62-6556

ブログ：たいぞうの部屋

TAIZOU

NO.61



MATSUSHITA.HIFUKA

2025.9.12発行
松下ひろ科
MATSUSHITA.HIFUKA



■ 先生より

7・29・43・54号に続き5回目の登場、盟友 Dr. 山口です。一緒にいると、楽しくてたまらない、そんな関係だ（よく二人で福岡に遊びに行くのだが、山口整形の駐車場から福岡までの90分程、ずっと喋り続けているので、あっという間に着いてしまう）。お互いに引き出しが多い（いろんな経験を積んできている）ので、いろんな話で盛り上がる。365日いつもハッピーなのは100人中1人とされていて、我々はその1%に入る。何故そうなったか？まず我々は愚痴・悪口・噂話は一切しない（巨悪に対しては怒りますが）。お互いに「いいね」「素晴らしいね」「きれいだね」「美味いね」などのポジティブな言葉を連発します。常に【世のため人のため】が根本にあります。常に対何かに対して興味を持ち、それに対して一生懸命です。今を懸命に生きているのです。そしたら、こんな男達になっちゃいました（笑）。人から言われて一番嬉しい言葉「先生に会うと元気になる」ボクの理想は、松下ひふ科に入ると病気が治ってしまう（それじゃ、儲からないか（笑））。マジでそう考えている自分がいる。そのためには、もっとパワーアップ。歩くパワースポットと言われている私。肉体的にも精神的にも、もっと修業をつまなければ。今日外来で102歳の元気なばあちゃんから言われた「先生を息子にしたい」、嬉しい言葉だ。「先生、大好き」とボクを触っていくおばちゃん、多い（笑）。「先生、パワーをくれ」と言うので、手をかざすと私を神のごとく扱うおじちゃんもいる（笑）。まあ、そんなこんなで外来が楽しくてたまらない。100歳以上生きるのは間違いないので、100歳までは外来をやりますよ、皆さん、お付き合いを。👨🏻

■ 先生のお友達 山口整形外科 山口和博先生

松下先生と時々遊んでもらっているマルロです。マルロという宇宙名をもらったのですが、普通の地球人で、明るい整形外科医です。いつも整形外科の話をしているので、今回は仕事をしていて面白かった話をしてみようと思います。

大学を卒業し、私は研究者の道を選び、アメリカに飛びました。英語はできない、パソコンは操作できないスタートでした。その頃、日本についての質問がよくあり、その中に「フグを食うと死ぬのか?」と言われ、「日本では死を覚悟して美味しいものを食うのが美学だ」というと「スゲー」と言われました。それから、その親友は朝会うたびに「Fugu Me!」と意味不明の挨拶をするようになりました。また、ある時に日本人はなんで風邪をひいたらマスクをするのかと意味不明な質問をされ、「それ普通じゃん」というと、アメリカ人は自分が風邪ひいていると他人にわかるのが嫌なんだそうです。よって風邪をひいてもマスクをしないそうです。こちらこそ「ヘー」でした。

日本に帰り、整形外科医になり、面白いのは、今度は患者さんです。小学生は私に平気で「先生は何で毛がないの?」と聞きます。私は「整形外科は専門家だから怪我ないの」と返します。親だけ笑います。ある高齢の女性に「今日、膝の痛みはどうですか?」と聞いたら、「先生の前ではなぜか痛くない、昨日は痛かった」と言われます。ある超高齢の男性に「どうね、少しは痛み取れたね」って聞くと、

「痛みは全然とれとらん、でも先生しか俺にはおらんけん」と医者としては、微妙な返事をくれます。私はスポーツ整形が専門なので、学生やプロのスポーツ選手とは真剣勝負です。この前も長崎大会の陸上で優勝した中学生の子が太ももの肉ばなれをしてきました。10日後に全国大会があり、それに出たいというのです。「よし」と言って、再生医療と対外衝撃波治療を肉離れの部分に行った次の日に「いけそうか?」という「走れそうな気がしてきました」と返します。こちら嬉しくなって、よし次の治療行くぞという感じでリハビリし、大会に旅立ちました。結果が楽しみです。そんな私ですが、松下先生はいつも相手にしてくれ感謝、感謝です。



【熊野古道にて】
語り部と共に



【屋久島にて】
潤君と共に



【屋久島にて】
ツアーガイドと共に